

平成24年度

ライフサイエンスイノベーション推進機構セミナー 第412回 学内セミナー(大学院セミナー)

日時：平成25年2月8日(金)18:00~19:00

会場：研究棟3階会議室（松岡キャンパス）

演者：牧之段 学 先生

奈良県立医科大学精神医学講座 助教

演題：幼若期社会的経験とミエリン形成、行動

昨今、幼少期の社会的環境は変化している。かつては公園での砂遊びや鬼ごっこなどの、年齢が近い子ども同士の社会的関わりはよくみられたが、最近ではその頻度が減少している。同時にアスペルガー症候群やADHDなどの、社会性が障害される疾患をもつ患者数が増加している。幼若期に同齡の他者との関わりを断たれたマウスは、その前頭前野のミエリン形成が著明に障害され、また同部位依存性の行動異常（社会性、ワーキングメモリの障害）を認める。この社会的経験のミエリン形成、行動への効果は幼若期に限定され、ミエリン形成が完成した成体脳は影響を受けない。（Makinodan et al. Science 337: 1357-1360, 2012）

本講演では、これらの現象の背景となるメカニズムなどをお話させていただきます。

本学内セミナーは大学院セミナーも兼ねていますので、大学院1・2年生は是非出席して下さい。
（必修科目「医学研究総論」「医科学特論」「先端応用医学概論」の出席回数にカウントされます）。
また、学内の研究者間の交流をはかることも目的としていますので、多数の御来聴をお願い致します。



主催：福井大学ライフサイエンスイノベーション推進機構
生命科学複合研究教育センター

担当教員：子どものこころの発達研究センター 松崎 秀夫（内線2437）

担当者：総合戦略部門研究推進課研究施設（文京） 田口、中川（内線2059）